

<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー

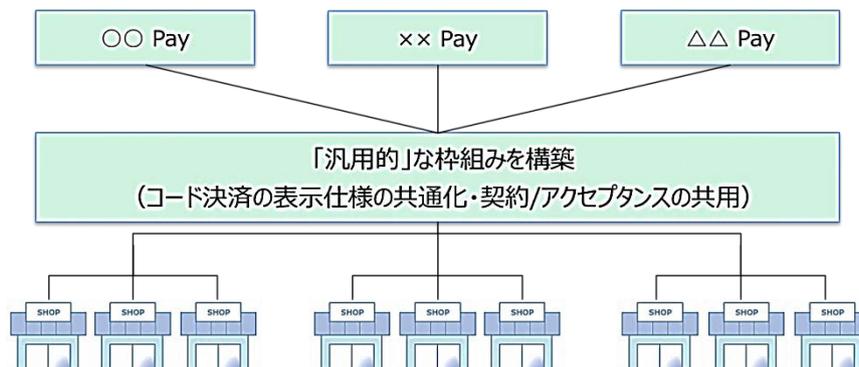
JCB、QR・バーコード決済の統一規格を策定し、情報処理センターの構築に着手
 ～QR・バーコード決済環境整備、利用拡大を目的に2018年中にサービス開始～

株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役兼執行役員社長：浜川 一郎、以下：JCB）は、2018年中のサービス開始に向け、株式会社日本カードネットワーク（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：矢部 真二）との共同により、国内のQR・バーコード（一次元コード）を使用した決済サービス（以下、コード決済）の統一規格の策定と情報処理センターの構築に着手しました。

近年、QRコードを中心としたコード決済が拡大しておりますが、各社のコード決済は異なる規格・仕様で展開されており、導入する加盟店において読み取り端末の費用や店頭でのオペレーションの負荷が増加しています。また、国際ブランド付きのクレジットカード取引とは異なり、不正取引防止等のセキュリティに関する基準・ルール等は、各事業者の判断に委ねられている状況です。

これらを踏まえ「加盟店の負荷軽減」「安全・安心なセキュアな取引」を実現するため、QRコード・バーコード両方の統一規格を策定し、コード決済専用の情報処理センターの構築に着手しました。QRコード・バーコードの特性を踏まえ、コードを読み取る際の容易性やスピーディな取引を実現しつつ、コードの生成や認証という部分も含め取引全体がセキュアとなるよう設計いたします。また、本規格は、より多くのコード決済事業者様に参画いただけるような、新たな枠組みとして検討してまいります。

《概念図》



キャッシュレス決済が社会に浸透するためには、消費者がどの決済方法を選んでも安全・安心に利用できることが不可欠であり、JCBは、本取組みによりコード決済環境を整備し、日本のキャッシュレス決済比率の引き上げに貢献してまいります。

以上

<本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先>
 株式会社ジェーシービー 広報部広報グループ TEL:03-5778-8353